



主張・実践発表交流会 終了

11月も末、例年より遅い初雪でしたが、ここ富良野にも本格的な冬が到来しました。朝晩は気温も低くなり、道路もブラックアイスバーン状態です。

今週は多少暖気が入るようですが、これからの時期、冬道・雪道での安全管理、風邪も流行っているようですので、健康管理にも十分にご留意ください。

まもなく師走の候、ことぶき大学の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

去る25日の日曜日の午後、「麓郷芸術祭クラシックコンサート」が麓郷小中学校の体育館で開催されました。今年で2回目となります。

来年の夏は「能楽」を加えて、音楽祭を開催するとのこと。楽しみです。

さて、14日の主張・実践発表交流会、皆さん大変お疲れ様でした。また、各クラブや同好会活動での作品数も年々増加し、見ごたえのある作品展示となりました。

今回の主張・実践発表を振り返りますと、各学年とも研究に取り組む姿勢が実に意欲的だということ。発表方法、各種取材、資料や写真などの情報収集も充実しており、何より丁寧な内容だったということです。ことぶき大学のプライドを強く感じました。

特に、今年創設された第二研究生の取り組み「富良野の話」では、安政5年から昭和44年第一回「へそ祭り」までの富良野のまちの歴史を発表していただきました。北海道と命名され



TODAY'S SCHEDULE

11月28日(水曜日)

当番業務はありません。

8時45分	集合(大ホール)
9時00分	第12回(こども未来づくり)フォーラム
11時30分	フォーラム終了予定
11時40分	昼食・休憩
13時00分	「コーラス」・「踊り」
14時00分	学年別研究
忘年会・新年会の余興等の打合せ	
15時00分	終了



富良野校学生自治会から

◎12月19日(水) 年末お楽しみ会(忘年会)

・お弁当のとりまとめ(本日)

・余興のとりまとめ(本日)

◎平成30年1月16日(水) 新年お楽しみ会(新年の集い)

・用紙の配布(本日)

・お弁当のとりまとめ(来週12月5日)

◎平成31年度自治会学年別委員の選出

お弁当のとりまとめ、余興の準備もありますので、本日の学年別研究の時間を使ってください。



第一回赤い羽根募金

チャリティーカラオケ大会 《スコップ三味線演奏》

先週11月22日(木)赤い羽根共同募金チャリティーカラオケ大会のゲストとしてスコップ三味線演奏を披露しました。

市内の各町内会から約40名の方が出場され、会場のふれあいセンターは超満員でした。ことぶき大学の皆さんはもとより卒業生の方にもお会いできました。

今回もアンコールをいただき「ねらい撃ち」で最後を決めました。山部校卒業生の佐々木さんが出場していましたので、失礼して一枚写真を撮らせていただきました。

富良野市赤い羽根共同募金チャリティーカラオケ大会



人権アラカルト

来週は、富良野市社会教育委員長であり人権擁護委員でもある天日守さんをお招きし、「人権アラカルト(仮称)」と題して、「紙芝居」から「リラククス体操」

そして「川柳」や「カルタ」などを楽しみながら、今一度『人権』について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。(ちなみに、私と天日さんとの出会いは今から約40年前、山部中学校でした。)



大学院一年・本科4年(学年別研究)

樹海小学校との交流会・予定

12月10日(月曜日)、樹海小学校との交流会を実施します。この交流会は例年「東山校」の行事として実施されておりますが、東山校4年生は長田さんお一人ですので、大学院1年生の伊賀さんと坂本さん、富良野校本科4年生の協力も得ながら、学年別研究の活動の一つに位置づけて実施する予定です。



今後東山地区との地域交流を大切にしていきたいと思っております。

学習内容は収穫された「カボチャ」の調理実習の交流です。小学生の低学年から学年別に行い、お昼に会食する計画です。

(バス・8時半文化会館出発予定、午後2時半樹海小出発予定ですが、詳細は後日連絡します。)

去る11月19日の月曜日、こ文化会館大会議室において第一回「卓球同好会活動」が実施されました。

一昨年卒業された中山さんも参加されていたの活動でした。4グループに分かれて私も参加思いつき楽しいひと時を過ごすことができました。

卓球は、みんなで楽しめて、脳トレにも美容にもいいスポーツです。

アツという間に時間が過ぎ、気持ちのよい汗と笑いでコミュニケーションも深まりました。

卓球でネット検索をかけますと「卓球は瞬間判断力を育てる」などいいことがいっぱいあります。

まさに脳の活性化と体・美容・温かい人間関係づくりすべてにいいこと間違いなしという事です。

第2回目は12月3日の月曜日実施予定です。

代表の本科2年生犬上さん、ありがとうございます。またよろしく願います。



第1回卓球同好会活動



Next Time's Schedule

12月5日(水)

当番: 本科2年・本科3年

9時15分 朝の集い

10時00分 クラブ学習日 ⑩

12時00分 昼食・休憩

13時00分 人権アラカルト

川柳・カルタ・紙芝居・体操



(お互いに尊重し合い楽しい人間関係を築く)

15時00分 終了



特集

主張・実践発表交流会



卒業生の松浦哲男さんの詩吟による『吟舞「宝舟」』は
とても格調高いものでした。

この「吟舞」がこれからの山部校の発表の定番となっ
てほしいですね。ありがとうございました。

個人主張発表では、富良野校本科3年生の平澤さんが
「JR北海道のめざしていること」と題して、また富良
野校第2研究生の横井さんは「有線放送の活躍」につ
いての発表でした。



富良野校本科1年生の
発表は「研ブリッジ」で
す。身近な橋を研究する
という意味ですが、本科
1年生の新鮮で誠実で素
直な発表と表現力には脱
帽です。良かったですね。
これからどのように
広がり深めていくのでし
ょうか。次回も楽しみ！



富良野校本科3年生と本科2年生の発表は「鉄路」
富良野線と根室線の将来はあるのかという現実的にも大
きな課題、実際に列車に乗車しての取材は、研究発表を
身近に感じさせる上でとても大切なことです。車社会
で忘れかけている大事なものを再認識するものでもあり
ました。



山部校発表「第2弾富良野
沿線温泉取材発表」は男性班
の発表でした。温泉の歴史や
施設の案内などとても詳しい
資料も用意していただきま
した。温泉か、いいですね！



オストメイトとは、病気や事故により人口肛門や人口膀胱を造設した人
のことをいいます……体に障害を持っている人も利用できるトイレは観光
のまちこの富良野にはいくつあるのでしょうか。行動力のある富良野校大
学院1年生と本科4年生との合同研究発表でした。お疲れ様でした。



第2研究生は「富良野の話し」と題し、安政5年から昭和44年
第1回へそ祭りまでの富良野のまちの歴史をひも解いていただきま
した。昭和20年7月15日富良野市街地、早朝・正午・午後4時
の3回、延べ24機による空襲を受ける……その時から、まだほん
の73年しかたっていないのです…



「みだれ髪」「歩」「岸壁の母」「一途な女」、加瀬谷さん、横井さん、荒田さん、黒須さんの4名の方々の熱唱でした。カラオケは心身の健康の保持増進に直結すると実感しました。ありがとうございました。



今年の発表はとても格調の高いハイレベルな発表だったと思います。近内学長から発表一つ一つに丁寧な講評をいただきました。ありがとうございました。

主張・実践発表交流会



富良野校研究生の発表は演劇との出会いの軌跡でした。寸劇から今や「ふらの演劇祭」に2度出演する劇団研究生、紅一点ではなく「今さん一点」というべきなのではないでしょうか……。源五郎さんとの再会が待ち遠しいですね。



富良野校大学院2年生5名、“富良野にもアイヌ民族が住んでいたのだろうか…”そんな素朴な疑問が富良野市の先住民の追跡調査という形で研究が進みました。レベルが高いですね。

定番になったスコップ三味線、技術的にも完成度も高く、美しい演奏になりました。練習と発表実践の積み重ねが自信となっているのでしょうか。アンコールで感動と感激！！藤野さんのアンコールが効きました。ありがとうございました。これからも頑張って、楽しくスコップを叩きましょう。



山部校女性班の発表は元祖「山部音頭」！！完全復元の予定でしたが、この度の復元にもっとも近いオリジナルでの発表は大変貴重な取り組みだったと思います。ことぶき大学らしい郷土を愛する心が伝わってきました。



とても感謝しています。今年度の発表の締めくくりは山部校本科1年生の穴戸さんのハーモニカ伴奏による校歌斉唱でした。きっとこの日のために、毎日夜遅くまで練習したと思います。ありがとうございました。穴戸さんの熱意に感服しています。「最後良ければすべてよし」穴戸さんのお陰で、記念に残る思い出深い主張・発表交流会でした。皆さん大変お疲れ様でした。

